



令和7年2月18日14時00分近 畿 地 方 整 備 局福 井 河 川 国 道 事 務 所

全国初 3 直轄国道のサービスレベルに着目した検討会始動! ~「WISENET2050」の実現に向けた地方からの新たなる挑戦~

国土交通本省では、2050年、世界一、賢く・安全で・持続可能な基盤ネットワークシステム
ってスネット
をWISENETと位置づけ、その実現のための政策展開により、経済成長や持続可能な開発など
新時代の課題解決と価値創造に貢献することを目指しています。

このような状況を踏まえ、国道8号をはじめとする福井都市圏の道路の渋滞解消など、地域の社会課題の解決を図るため、最新のデータを活用した道路交通の走行速度の実状把握・分析、求められるサービスレベル、それらを踏まえた新たな対策などについて検討を行うため、福井河川国道事務所、福井県、福井市が中心となり、学識者や警察などで構成される「福井都市圏における道路交通のサービス改善に向けた検討会」を開催します。

※(参考)WISENET(ワイズネット)2050·政策集

https://www.mlit.go.jp/road/wisenet_policies/

■開催日時 : 令和7年2月19日(水) 15時00分~

■開催場所 : 福井河川国道事務所

(福井県福井市花堂南2丁目14-7)※別紙1参照

■議 題: 地域の社会課題、道路ネットワーク状況、検討会の目的など

■参加機関 : 学識者、福井県、福井市、福井県警察本部、中日本高速道路(株)金沢支社、

福井河川国道事務所 等 ※別紙2参照

■取材について

・会議は非公開ですが、報道機関に限り会議冒頭挨拶までのカメラ取りは可能とさせていただきます。その後退席いただきますようお願いします。

なお、議事概要等については、後日、福井河川国道事務所ホームページに掲載する予定です。

・マスコミ関係者で参加を希望される方は、2月18日(火)17時までに別紙3をご確認の上、電子メール(kkr-fukuikeikaku@gxb.mlit.go.jp)または FAX でお申し込みください。

<取扱い>

<配布場所> 福井県政記者クラブ 近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 事業対策官 橋本 清秀(はしもと きよひで) 計画課長 大森 功一(おおもり こういち) _____ 電話 0776-35—2661(代表)

【別紙1】



ハピラインふくい越前花堂駅から徒歩約15分 福井鉄道(福鉄)のベル前駅から徒歩約6分

福井都市圏における道路交通のサービス改善に向けた検討会 名簿

【学識者】 (敬称略・五十音順)

福井大学 学術研究院 工学部 建築・都市環境工学科 講師 浅野 周平福井大学 学術研究院 工学系部門 教授 川本 義海名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 中村 英樹福井工業大学 工学部 建築土木工学科 教授 吉村 朋矩

【行政機関】

福井河川国道事務所 所長 福井河川国道事務所 副所長 福井県 土木部 道路建設課 課長 福井市 建設部 道路課 課長 福井県警察本部 交通規制課 課長 中日本高速道路(株)金沢支社 高速道路事業部 道路管制センター 交通管制課 課長

【事務局】

国土交通省 近畿地方整備局 福井河川国道事務所 計画課福井県 土木部 道路建設課福井市 建設部 道路課

福井都市圏における道路交通のサービス改善に向けた検討会

取 材 申 込 書

【電子メールによる申込】

送信先(メールアドレス):

- ① 件名に【福井都市圏における道路交通のサービス改善に向けた検討会】と記載してください。
- ②メール本文に下記事項を記載してください。
 - •貴社名
 - ・ご担当者の氏名(ふりがな)
 - ・ご連絡先(電話番号、FAX 番号、メールアドレス)
 - ・ご同行者の氏名(ふりがな)

【FAX による申込】

下記の送信表に必要事項をご記入のうえ、本紙を送信してください。

FAX: 0776-35-7679

福井河川国道事務所 計画課 宛

一個开戶川區區等物別 可凹脉 %	
FAX送信表	
貴社名	
ご担当者	氏名(ふりがな)
ご連絡先	電話番号 : FAX 番号 : メールアドレス :
ご同行者	氏名(ふりがな)

- ・複数名での取材を希望される場合は、全員分のお名前、ご連絡先を記入してください。
- 送り状は不要です。
- ・お手数をお掛けしますが、FAX 送信後は受信確認のため、下記の【**受信確認先**】までご連絡ください。

【受信確認先】 福井河川国道事務所 計画課 TEL:0776-35-2661(代)

- ・申込期限: 令和7年2月18日(火)17:00まで
- ・ 荒天等により中止する場合は、当日10時までにご連絡させていただきます。

本検討会の目的

- 日本を取り巻く社会課題は、福井県内でも大きな課題となっている
- <u>道路分野</u>に目を向けると、"**都市間連絡速度**"や"時間ロス"、"**欧米諸国との旅行 速度帯の乖離**"等、多くの課題をかかえる
- このため、『WISENET2050・政策集』を踏まえ、国道 8 号をはじめとする福井 都市圏の道路の渋滞解消など、地域の社会課題の解決を図るため、<u>最新のデータを</u> 活用した道路交通の走行速度の実状把握・分析、求められるサービス水準、それら を踏まえた新たな対策などについて検討を行い、**福井県内の社会課題解決**を目指す



WISENETの要点

くシームレスネットワークの構築> サービスレベル達成型の道路行政に転換、 シームレスなサービスを追求

経済成長

県内総生産 (名目)

2010 -> 2020

—1.06倍

<世界> 1.27倍

人口動向

2050年人口推計

25%減

高齢化率約3割り約4割

福井県の社会課題

気 候

年間 降水量 プロ

#間 降雪量 **一**

持続可能な開発

CO2排出量

道路利用約割

2013年→2021年 (削減率)

約23%減

※道路利用を含む運輸部門の削減目標は35%

福井県特性

自家用車保有台数

<u>大倒CL市引口</u> ┛ ● ●

全国上位

福井県内道路の課題

都市間連絡速度

福井県全体 約39 km/h 編井都市圏 約30 km/h <日本〉平均61 km/h

渋滞には時間ロス

最低限必要な 移動時間 福井県 61% (0.8億人時間) (0.5億人時間)

旅行速度のメリハリ (開散時) は (開散時) な (開散時) は (用力) は (用力

20~50 35~100 1 0 50 取散時旅行速度

※閑散時旅行速度・・・交通需要の影響をほとんど受けていない時間帯の旅行速度(福井の場合 AM2時)

検討の進め方

現況サービスレベルの確認 プローブデータ 調査 交通規制状況(信号等)

サービスレベル低下要因の分析

分析

3

4

時間別・方向別等の「交通量」と「走行速度」

車両発着地点の把握

対策案の検討

短期対策

中期対策

長期対策

対策実施

<主な対策事例>

交差点改良 ラウンドアバウト Uターン 反転交差点

交差点の立体化 2 + 1 車線 ■ モビリティマネジメント/TDM

道路交通アセスメント AI信号機

国道8号(福井都市圏)

- 最新のデータや技術を活用した、車両の動向を調査
- 福井県や福井市と共に、沿線の環境を把握
- 警察とも連携し、交通規制状況を確認
- サービスレベル向上の観点で、新たな視点で分析を実施
- 例えば、交通量や旅行速度は、時間単位・方向別・ 箇所別に、細部まで分析
- また、混雑時のみならず、交通需要の影響を受けて いない深夜時間に着目
- 分析には、沿線の環境や交通規制状況も考慮
- サービスレベルを向上し、福井県の社会課題を解決する ため、短期、中・長期の対策を組合せた、対策案を検討
- 国道8号のみならず、他の道路管理者(高速道路・ 県道・市道) とも連携





WISENET

米松交差点

北四ツ居交差点